

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
発行人・編集人
吉川 豊

印刷部数10万9700部
(購読料は組合費のなかに含まれています)
(年間購読料 千八百円) 定価 五十円



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

アスベスト事前調査のポイント

川口労働対策部長(解体)によるアスベスト事前調査のポイントが、実体験と共に活動者会議にて語られました。その講演の一部を掲載しています。ぜひご覧ください。(関連記事5面)

「真剣さ」伝わる2日間 新聞や文字では分からない

分会活動経験交流集会

inホテル磯部ガーデン(群馬県)

7月9日、10日の2日間、群馬県安中市の「ホテル磯部ガーデン」で、3年ぶりに分会活動経験交流集会が開催され、全都から218人が参加しました。(関連記事3面)



共に過ごした仲間たちと、それぞれの支部での健闘を誓って

生活優先求める民意

参院選の結果・小番書記長

7月10日投開票の参議院選挙は、自民党が9年ぶりに単独で改選過半数を確保し、市民と野党共闘では32の改選1人区で野党は4議席にとどまり、野党は議席を減らす結果となりました。しかし改選勢力(自民・公明・維新・国)が3分の2を確保したと

はいえ、投票率も選挙区で52・05%と過去4番目に低く、絶対的支持を集めた内容とは言えません。安倍元首相が応援演説中に凶弾に倒れるという民主主義を揺るがす事件も勃発する中、大きな争点がぼやけ、国民が最も関心を寄せた景気対策や物価対策など、

具体的な政策を推進し賛同を得たとは言いがたい結果です。一方で私たち東京選挙区の投票率は56・55%で、全国3位の結果でした。1000万人以上の有権者を抱え、無党派層が多い都市部としては異例の高順位となったのは、大消費地・東京が、コロナ禍で

の社会矛盾や景気対策・物価高が有権者の選挙への関心を高め、投票率を押し上げたこととみられます。東京選挙区で当選した立憲野党(立憲・共産・れいわ)は消費税減税や廃止、景気対策優先および防衛費増強反対の立場でした。この3野党の得票に落選した立民・社民候補も足すと、約235万票となり自公を逆転する票を得ていました。政府・与党の物価高対策や安全保障対策が全面的な支持を得ていないことがこの結果から

「火災保険を土建に」
という声が増えてます
損保各社は今年もまた**制度改定**
(10月予定)

どけん火災共済を
確認しよう

6面に
関連記事

最後に青年部の仲間たちが登壇し、栄青年部長の音頭で団結カンパロウを行ない閉会しました。

首相が参議院選挙投票日の直前の7月8日、奈良市内で街頭演説中に凶弾に倒れなくなりました。現代の日本でこんなことが起こるのかと社会に大きな衝撃を与える事件となった。民主主義社会において政治家の命を卑劣なテロ行為で奪ったことに対し、すべての政党が政治的立場の違いを越えて、暴挙を糾弾しテロを許さない声を上げなければならない。

土橋後継者対策部長からは、自身が組合の役員になって感じたこと、この交流集会で感銘を受けた経験などが、エピソードトークとして披露されました。

檜山組織部長は春の拡大月間の報告と共に「初参加の方

も明らかです。今後3年間は国政選挙が日程上はありません。コロナ禍が終息せず、物価高がさらに加速する不安が募る中、岸田首相は「できるだけ早く(改憲)発議をしたい」と公言しました。軍事力増強と9条改憲阻止、国民生活といのちを優先する社会保障拡充のために、私たち労働組合は大衆的・階級的な大運動をおこし、改憲に反対する国民的多数派をつくる運動を構築していくことが求められます。

母親の献金で生活苦に陥り、進学もできなかったとされる容疑者。過ぎ去った10代の経験が一生を歪ませたという。近年は派遣社員として工場や倉庫の仕事を経験しており、経済的に困窮して7月中の襲撃を



原田竜夫さん

分会長10年で はじめて参加

決意表明で登壇した村山大和支部の原田竜夫さんは、

「分会長を10年やっていたが、初めて参加した。お互いの悩みや経験をたくさん聞けて『とても新鮮なシャワー』を浴びた感覚だ。新聞や文字では分からなかった、来て良かった」と述べ、三鷹武蔵野支部の竹内敦さんからは「みんな真剣にやっている。とてもためになる2日間だった。支部でも持続可能な取り組みをすすめていきたい」と力強い決意表明がありました。

「土建国保と厚生年金のセット」は適法で、公的に認められたものです。上位企業から言われたからと、「土建国保から協会けんぽに切り替えなければならぬ」という相談が事業所より寄せられることがあります。基本的にはその必要はありません。

土建国保十厚生年金

国がお墨付き、公的にOK

国土交通省が今年発出した「適用除外承認を受けるた「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」【参考資料2】にも、適用

除外承認を受けた国民健康保険組合(「建設国保等」)が適切な医療保険として、明記されています。あわせ

は、この「建設国保等」に該当します。元請などからそのような話がいった場合、まずは支部まで相談を。

土建国保は、この「建設国保等」に該当します。元請などからそのような話がいった場合、まずは支部まで相談を。

注意書きがなされてい

ます。東京

土建国保

は、この「建設国保等」に該当します。元請などからそのような話がいった場合、まずは支部まで相談を。



■安倍晋三元首相が参議院選挙投票日の直前の7月8日、奈良市内で街頭演説中に凶弾に倒れなくなりました。現代の日本でこんなことが起こるのかと社会に大きな衝撃を与える事件となった。民主主義社会において政治家の命を卑劣なテロ行為で奪ったことに対し、すべての政党が政治的立場の違いを越えて、暴挙を糾弾しテロを許さない声を上げなければならない。

容疑者は「世界平和統一家庭連合(旧統一教会)」への恨みを語っており、そのことで政治と宗教の問題にもわかにクローズアップされている。その恨みの矛先がどうして安倍氏に向かったのか。現時点では不明な事も多く、今後の究明を待たねばならないが、あらためて今思い出したのは、多くの犯罪の背景にあるとされる「幼児期の愛情不足」「生育期の教育の不足」「成人してから経済的余裕の不足」のことだ。